

# なきごえ



1975

2

大 阪 市  
天王寺動物園協会

# 動物と私

浦東 信夫

私が生れた時から家庭には、犬や猫、小鳥、鯉、金魚が飼われており、小学校4年生の時には鶏1羽、あひる1羽を飼い、上記動物の世話を殆んど私がしたので、子供の頃から動物が非常に好きであったと云える。そして50才の今もわが家には牝のポメラニアン種がおり、いつも私の傍にいる。

私が小学校5～6年の頃にキングコングの映画を見て、それ以来動物の出る映画はよく見に出かけたものだ。戦後も映画やテレビ、近年では殆んどがテレビであるが、動物の出るテレビは大部分見逃さずに見ている。記憶に残る代表的なのはターザン、サハリ、空中ブランコ、ワンワン物語、名犬リンチンチン、名犬ラッシー等である。また私は天王寺動物園の近くで生れた関係上、子供の頃からよく動物園に行ったので、動物好きが更に高まったのかも知れない。そして戦前、戦後にかけて当時動物園の園長であった林先生と親しくしていたとき、近畿の各動物園に案内してもらって、いろいろな動物に接したことが、一層動物に対する親近感が湧いたのである。

昭和20年に当時の大阪高等獣医学学校を卒業して、翌21年に神戸のある会社へ、畜産の主任技師として就職したが、主任技師とは名ばかりで、驚くなかれ牡、牝の豚が2頭いるだけの主任技師であった。しかし会社自体が非常に畜産に力を入れてくれて、ある程度私の独断で自由に行動出来たので、早速東京や四国に出張して仔豚を購入し、繁殖に精を出したので1年後には70頭にも達した。勿論畜舎の設計から建築まですべて一任されて、学校を卒業してまだ何にも分らない素人が、会社の人達を指図して造ったものである。軌道に乗り始めてから鶏やあひるのひなを購入して、ふ卵器、育雛器で自ら育て繁殖させ、さらに仔兎を購入して繁殖させ、三年後の退職時には成豚100頭、成鶏200羽、成鶯500羽、兎300頭

の大世帯になったのである。自ら育て、飼い、繁殖させることにより、その動物に対する愛情は、実際に飼育経験したものでない限り、恐らく理解出来得ないものだろうと思う。

そして昭和25年に家畜病院を開業して今日に至る25年間は、その診療対象は主として犬と猫である。従って私の動物に対する愛着は自ら犬と猫に偏って来たのは止むを得ない。特に犬に対する愛情は、犬嫌いの人から見ればまさしく犬気狂いと云われるだろう。何故に犬が好きかは、犬好きの人には理解出来ると思うが、他の動物に比較して一般的に適当に厳しく適当に優しく、過保護にならぬようにそのしつけをきちんとやれば、昔から犬は三日飼えば恩を忘れないと云われている通り、主人に対して絶対従順で、嘘をついたり、だましたり、傷つけたり決して主人を裏切ることにはない。人間社会には、だましたり、だまされたり、或は傷つけたり傷つけられたり、みにくい面が余りにも多い今日、私は人よりも犬の方が信頼出来、又犬からも信頼され、その絆は切ることが出来ない。私の残された生涯も、犬は私の傍から離すことの出来得ない動物である。

終りに私と動物の歴史物語りのような、たわいないことを書いたが、動物嫌いの人には到底理解出来ない、面白おかしくもない内容になったことを陳謝する。

(大阪府大臨床研 会長・開業医)



## なきごえ2月号もくじ

動物と私.....	2
カンガルーの赤ちゃん.....	3
動物園グラフ.....	4・5
現存する世界の狼.....	6・7
天王寺のどうぶつたち.....	8・9
動物相談室.....	10
動物園ニュース.....	11

## 表紙の写真説明

“クロオオカミ”

黒い体に金色の目が鋭い。  
よく見ると、胸前のところにツキノワグマのような白い毛がある。



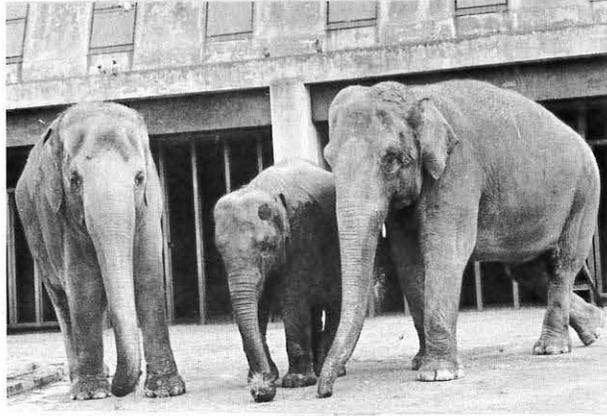
## “カンガルーの赤ちゃん”

早春のやさしい陽光をあびてカンガルーの赤ちゃんも袋の中から顔をのぞかせています。  
久しぶりにうまく育っているのが楽しみです。

# 動物園グラフ

子ぞうも仲間入り、

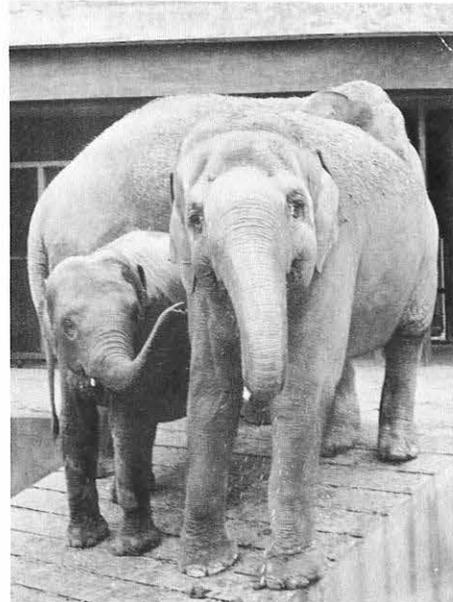
万博の年インド政府からおくられた、ラニーひろ子も、  
やっとなつ子や、ユリ子の仲間入りをする事になりました。  
そのようすを写真で紹介しましょう。



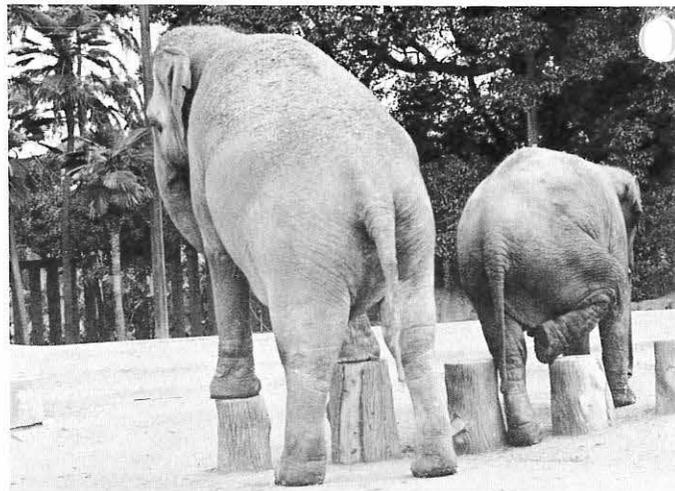
↑ 仲よく並んだところ  
右から春子、ひろ子、ユリ子



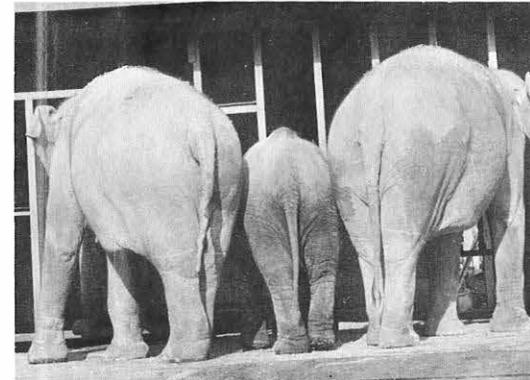
↑ 長い鼻をまいて愛情の交換



← 水はここで飲むんだよ  
とプールで飲み方を



↑ 乱杭渡りのおけいこ？



↑ 大きなおしりと小さなおしり

年上の春子がやはり  
↓ 母性愛を発揮している



## 12・1月の動物園日記

- 12/25. 展示中のカタジロワシが採食不振から起立不能に陥ったため、研究室に收容して治療を始めました。
28. 水禽放養舎のキジ類にニューカッスル病予防のために生ワクチンを投与しました。
29. キングペンギンの爪が伸びすぎて歩きにくそうなので爪を切ってやりました。
- 入院加療中のシマハイエナがうまくなおって退院しました。

31. クロエリハクチョウが4ヶ産卵しているのが確認されました。うまくいけば2月初め頃にはかわいいヒナが誕生するでしょう。
- 1/2. カタジロワシは強制さし餌と栄養剤の注射を続けていますが、少し元気を取りもどして来ました。
3. マゼランペンギンが採食不振のため強制的にさし餌をしました。
4. 赤色ローラーカナリアの寄付がありました。
6. ヤマムスメ1羽の寄付がありました。

7. アンデスブロンズトキが1羽死亡しました。
9. 上海から贈られたモウコレイヨウが交尾しました。半年後には二世誕生の期待がもてそうです。
11. フクロウ1羽の寄付がありました。ジュウシマツ20羽の寄付がありました。ピューマの駆虫を実施したところ多数の回虫が出ました。
13. ナナクサイニコとピセイイニコが軽いカゼ気味なので治療しています。

14. ラマが交尾しました。(妊娠期間10ヶ月)
15. スクテが交尾しました。うまくいけば3月中頃に赤ちゃんが誕生するかもしれません。
16. 治療中のカタジロワシ(メス)が惜しくも死亡しました。
19. モモイロヘラサギが寒さのためか元気がありません。
20. 今まで別居させていたゾウのラニーひろ子をはる子、ゆり子の姉さんゾウと一緒にしました。
21. ジャッカルが交尾しました。

# 現存する世界の狼

平岩米吉

狼 *Canis lupus* は犬科動物の代表者で、ライオンが猫科の代表であるのと好一対である。学名は1766年、リンネ Linnaeus によって命名された。

**生息地は北半球の寒冷地** ヨーロッパ、アジア、アメリカにわたり、北半球のおもに北の方の部分に住んでいて、南の端はメソポタミア平原の北緯30度辺であるが、北の方は80度を越える北極圏のエレスミーヤ島の北端にまで及んでいる。そして、一番多くいるのは、北緯50度から60度あたりで、1年の平均温度が零度から零下10度、冬は零下10度から30度くらいになる寒冷の地帯である。したがって、体には7cmもある綿毛が密生していて、上毛もモスクワ付近のものは、肩で13cm、頸で10cm、アラスカのものは更に長く、肩で17cm、脊で14.5cmにも達する。足の裏も毛でおおわれている。ただし、南方のインド産のものは、肩の長毛でも3.5cmにすぎない。

**狼の大きさと体重** 一般に北方の寒地のものほど大きく、南方へ行くに従って小さくなる。肩の高さはハウク Hauck のヨーロッパ狼 *Canis lupus lupus* についての計測によると、雄は最高91cm、最低76cmで、多くは80cm、雌は最高80cm、最低68cmで、多くは70cmとなっている。(シエパード犬の雄が最高68cm、グレートデンでも76cmだから、北方の狼がいかに大きなものであるかがわかる) それから、体重はやはりハウクの調査によると、雄は32.5~48kg、雌は27.5~39kgで、平均はいずれも軽い方に近い。

アメリカの森林狼(灰色狼ともいう) *C. l. occidentalis* は、シートン E.T. Seton の記載によ

ると、大きさはほぼヨーロッパ狼と同じだが、1894年1月、ニューメキシコ州で捕えた通称“ロボー”という大きな雄は肩の高さ91cmあったというし、1936年10月、アラスカでグレーザー Glaser の捕えた黒狼はじつに96.5cmあったという。また、体重も、ヨーロッパ狼とだいたい同じだが、1902年、ノースダコタで捕獲した雄は76kgあり、さらに、1939年、アラスカ中央の高山で捕獲した雄は79kgに達したという。

これに引きかえ、南方のものは漸次小型になり、インド産 *Canis lupus pallipes* や日本産 *C. l. hodopylax* の狼はコヨーテ *Canis latrans* くらいの大きさで、肩55cm、体重20kgにすぎない。

**頭骨**の大きさはポコック R.I. Pocock の計測で、ヨーロッパ狼が全長 224mm(雌)~273mm(雄)で、**下顎第一白歯**の長さは26mm(雌)~30.5mm(雄)となっている。北アメリカの狼では、1944年にヤング Young とゴールドマン Goldman の調査で、雄 232.1mm~293.7mm、雌 231mm~280.5mm という数字が発表されている。

なお、下顎第一白歯の長さは従来、北西カナダ産のもの33.5mmが最大とされたが、そののち、青森県下北半島尻屋崎から35mmに達する化石が発見された。

ところで、ユーラシアに住むヨーロッパ狼と北アメリカの森林狼とが、形態その他が殆んど同じだというのは当然のことで、ベーリング海峡にはベーリング橋という別名さえあるくらいで、氷結した両大

陸の間は自由に往復できるからである。おそらく、北アメリカの狼は、太古においてシベリアから渡ってきたものであろう。それはアジア人が南米にまでいたった人類の移動と同様と言えよう。

**狼の毛色** 次に毛色は、黒を交えた黄褐色で、下側が淡いが、口辺は白く、肩、腰及び尾の基部から三分の一くらいのところは犬科動物に共通な濃い色彩がある。この部分の毛は敵をおどす時に逆立てられるのである。しかし、こういう毛色は北方のものほど白く、南方へ移るにしたがって黒味を増す。つまり、北方のものは大きく白く、南方のものは小さく黒いのが普通である。

もっとも、アラスカのような北方にも黒色のものがあり、中国産 *C. l. laniger* の高地のものにも黒変種がある。

面白いのは、ポコックが1935年に**狼の頬の白斑**と気温との関係に注目し、これを頬斑 チークスポット cheek spot と呼んだことである。つまり北方の寒冷地のものほど、白斑が広く、口辺の白色と融合しているが、(例えば、北緯63度のフィンランド産など) 暖かい南方のものほど白斑が狭く頬に局限している(例えば、北緯37度のセベリア産など) というのである。

ところが、単に狼の頬の白斑だけなら、じつはポコックの発見というわけではなく、わが国の博物書には古くから記載されていたのである。最も古いのは“倭名類聚鈔”わみょうるいしゅう(承平年間・931~7年)で於保加美おほかみの項に“犬に似て鋭頭白頬の者なり”と記されていて、以下“本朝食鑑”“和漢三才図会”などに見

えている。

**現存する狼** さて、狼は直接、人をおそうようなことはなくとも、古代人の唯一の財産であった牧畜に大害を与えたため、人類の仇敵と見なされ、ひどい迫害を受けてきた。

まず、1680年にスコットランドで、1710年にアイerlandで絶滅したのを最初に、19世紀初めからデンマーク、オランダ、ベルギーと順次に姿を消し、ドイツでも1916年ごろ見えなくなった。現在ではソ連に相当数残っているだけである。

アメリカでも、狼は北極圏にいる草食獣カリブーの大敵とされていたが、狼の倒すのは病弱獣だけで、じっさいは土民や密猟者がカリブーの加害者であることが1953年に判明した。現在では狼の定住地はおもに50度以北のカナダ、アラスカだけとなり、ミシシッピ、テキサス、及びメキシコの山岳地帯に少数が残っている程度となった。

日本では、狼は、かつて田畑を荒らす猪、鹿を退治する益獣とされていたが、享保17年(1732年)狂犬病の侵入以来、にわかには恐れられるようになり、1905年に絶滅した。この狼は小型で肢の短いのが特徴とされていた。また、北海道にいた大陸なみの大型の狼 *C. l. hattai* は牧場を荒らしたため、懸賞金つきで薬殺され、これも1896年ごろに絶滅した。

朝鮮半島全土にわたり肩60cmくらいの中型の朝鮮狼(通称ヌクテ) *C. l. Coreanus* がたくさんいたが、最近はやはり、非常に稀になったという。

しかし、中国には、今なお、かなりの数の狼が生息しているらしい。(動物文学会主宰)

# 天王寺のどうぶつたち(1)

## ① エミュー

天王寺どうぶつえんは大正4年1月1日に開かれました。そして今年で60周年をむかえます。60年前の開かれたばかりのどうぶつえんは26,400㎡でした。しかし、60年目をむかえた現在、その約4倍の104,000㎡にひろがりました。そこに320種1,500点のどうぶつたちがいます。その中には大きなゾウもいれば、小さなリスもいます。また、とてもめずらしいキウイやクロオオカミもいれば、ごくふつうのウサギなどもいます。だからひとくちに1,500点といってもさまざまなどうぶつたちがいるわけです。これから毎月このコーナーでは天王寺どうぶつえんの主役をつとめるいろいろなどうぶつをみなさんにしょうかいしてゆきたいと考えています。



そのトップバッターには天王寺どうぶつえんでもっとも長い間かわれているおじいさんエミューに登場してもらいましょう。

さてその前にエミューというどうぶつをみなさん知っていますか？ 知らない人もたくさんいるようなのでまずエミューというどうぶつのお話をします。これはダチョウの仲間の鳥です。ダチョウと同じでやはりとべません。そのかわり、とてもじょうぶな足をもっています。だから走ることがとてもとくいで、なにかあぶないことがあるとすぐ走りにげます。そのスピードは時速50km以上で犬とき

ようそうしても負けない位です。住んでいるところはオーストラリアの平原です。むかしはオーストラリア全体に住んでいたのですが、人に追われて今ではオーストラリアの東の方の平原だけに住んでいます。体の大きさはだちょうの次に大きく40~45kgもあります。また背の高さは大体1m 60cm位です。こ

んなに大きい体なのにツバサはととても小さいのです。大体20cm位しかありません。もちろんこんな小さなツバサではとぶことはできません。そのかわりに足がじょうぶなのです。こんなところもダチョウによく似ていますね。また泳ぎも大変じょうぶだそうです。いつもは3~6羽のグループをつくってくらしています。たべものは草やくだもので、ときどき虫を食べたりもします。タマゴは秋にうみます。

といってもオーストラリアは南半球にあるので2月から4月ごろが秋でこのころタマゴをうみます。この鳥はタマゴをうむためにとくべつなすはつくないで、かれ葉などをあつめたかんたんなすに大体9~12コのタマゴをうみます。タマゴはこいみどり色をしています。ニワトリのタマゴは1コでだいたい40g位ですがエミューのタマゴはとても重くて1コが650g位もあります。ニワトリのタマゴの15コ分です。こんな大きいタマゴを9~12コもうむのですからおかあさんエミューもたいへんです。そのせいかわかりませんがタマゴをあたためるのはおとうさ

んの役目です。タマゴは58~61日、約2ヶ月かかってヒナになります。そのヒナをおとなになるまでそだてるのもおとうさんです。これでエミューのことはだいたいわかってもらえたでしょうか。

天王寺どうぶつえんのエミューは昭和11年7月22日にやってきました。その時4才でしたから今では43才です。ふつうエミューのジュ命は40才位といえますから、この43才のおじいさんエミューは人間で言えば大体90才から100才位とも考えられる長生きおじいさんです。京都のどうぶつえんにはキバタンというオオム的一种がいますが、この鳥が大体50才位といわれ日本で一番の長生きです。天王寺のこのエミューじいさんはこのキバタンのつぎで日本で2番目のおとしよりです。

昭和11年に入ってきた時はメスといっしょでした。2羽そろって才2次世界大戦もりのりこえてきたのですが、メスの方は昭和42年の4月に35才で、かわいそうに死んでしまいました。そのおばあさんエミューの死んだ原因は「どうみゃく こうかしょう」といっておとしよりだけがかかる病気だったそうです。

おばあさんが死んですっかりさびしくなりましたが、おじいさんはまだまだ元気です。何年前までは冬になると元気がなくなって、じぶんでえさを食べられなくなってしまったこともあります。そんな時しいくがかりのおじいさんは、元気がないエミューのために、リンゴやバナナやみかんのジュースを作ったのませます。そしてへやをあたためます。こうやって冬のさむさをすごしてきました。そんなこともありましたがこのごろではま冬でもとても元気であたたかい日には外へ出てきてのんびりうんどうじ

ょうをさんぼしたりして、にっこよくをたのしんでいます。このエミューおじいさんをせわしているしいくがかりのおじいさんは三浦さんとい



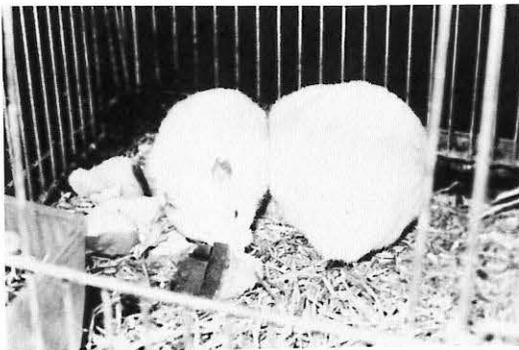
う人です。三浦さんはどうぶつえんに入って8年になる、ベテランで、今までゾウやヒョウやサイをせわしたりしたこともあります。今、三浦さんはこのエミューおじいさんの他にブタ、ヤギ、ダチョウ、バーバリーシープ、ヒクイドリなどもせわしています。エミューもとてもよく三浦さんになついていて、三浦さんが小屋に入るとすぐとんできて、体をすりよせたりしてよろこびます。みているだけでこちらでも思わずほほえんでしまいます。三浦さんは今、このエミューに毎日、えきとして、リンゴ半分、バナナ5本、ムシイモ3コ、みかん5コ、ユデタマゴ2コ、パン2コそれにやさいとドッグフードを少し、おじいさんが食べやすいように小さくきってあげています。そのせいかエミューはことしの冬も、とても元気です。みなさんもこんどどうぶつえんへきた時は、ぜひこのおじいさんエミューをたずねてあげてください。おじいさんのいる所は、カバのとなりの丸太小屋です。「エミュー」という名札がかかっていますからすぐにわかりますよ。おじいさんエミューもきっとみなさんに会えることをたのしみにしていると思います。

(長瀬 健二郎)

## 動物相談室 (11)

今までの動物相談は受付けた相談の中からおもしろそうなものばかり選んで取りあげていましたので今回はこの動物相談室でどんな相談があるのか、ちなみに今年の元旦から1週間に受けた相談を全て列挙してみました。ウサギ年のせいかウサギに関する質問が多いようです。

- イシガメの冬眠方法は？
- ウサギの飼い方は？
- ハムスターが眠ってばかりいるが？



- ウサギの走る速度は？
- ウサギの繁殖期は？
- リスの冬の飼い方は？
- ウサギの産仔数は？
- イタチの捕獲方法は？
- 手のりブンチョウをふんづけてしまったが？
- ハムスターに粘着剤が付いたが？
- キリン、カバ、ラクダ、カンガルーの鳴き声
- リスが餌も食わずにじっとしているが……
- アヒルの飼い方
- ウサギの数え方
- キリン、サイ、カバの餌とその費用
- ネコが下痢をしているが？
- インコがかゼ気味だが？
- 犬(チン)がチーズしか食べないが？
- 丸官鳥が肛門から出血しているが？
- ベランダにハトが卵を産んでいるがするとたたりがあるのか？
- ウサギの耳の中がよごれてかさぶたが付いているが？
- 犬がフィラリアにかかっているが……
- モルモットの妊娠期間
- ゾウの目方は？その測り方は？



○ウサギの寿命は？

1日に平均すると8件ほど動物相談があるので、さすが正月1週間は問い合わせが少なかったようです。一般の市民の方から受ける相談はまさに千差万別、解答する私共の方でも時には頭をひねったり本を首っぴきで調べたり……おかげでこちらもいろいろと勉強になります。一応犬、猫の病気に関する問い合わせは開業獣医さんにみてもらうようにと指導し、それ以外の動物の病気、習性、形態、餌、飼育方法などから、はては迷信的なものまで多種多様な質問を全て引き受けるわけですから、まさによろず屋といったところです。今年も2,000件以上の相談があることですが、なんとか適切な解答をしたいと係員一同はりきっています。

紙面の都合上、一部の解答をのせておきます。まずハムスターですが、これは夜行性の動物のため昼間は眠ってばかりいるのです。ウサギの走るスピードは時速65km位です。イタチについてですが、大阪府下ではイタチは保護獣のため捕獲許可証がなければ勝手に捕獲することはできません。動物の鳴き声に関する質問は、その動物の声をそっくりまねすることもできず、又、キリンとかカンガルーなどめったに鳴き声を出さないものもあり、非常に困ってしまいます。ハトがベランダで卵を産んだ件に関しては、何とかヒナがかえって巣立ちするまでおいてもらうように頼みましたが、卵をすててたたりがあるかどうかは確答の限りではありません。ウサギの耳のかさぶたはウサギの耳疥癬とよばれるダニの一種が寄生していたものです。

(動物相談の受付は平日の3時～4時で、  
電話番号は 06-771-8402です。)

(飼育課 宮下実)

## 動物園ニュース

### ☆ゾウの同居。長い見合いに終止符

万国博でインド政府から贈られたゾウのラニーひろ子は体が小さかったため、今まで姉さん象のはる子、ゆり子とは別々に収容して見合いをさせていましたが、1月20日同居にふみきました。この日は

### ☆30頭のウサギの展示

ウサギ年にちなんでラクダ舎とラマ舎の間に、30頭のウサギを展示しています。こ



# 夢が広がるショッピング…… 近鉄がお届けします



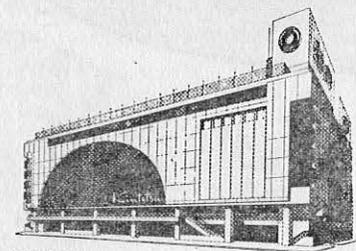
上本町近鉄 TEL.(06)779-1231



アベノ近鉄 TEL.(06)624-1111



奈良近鉄 TEL.(0742)33-1111



東京近鉄





ックス、手のひらに乗る位の小さなオランダミニ、観賞用ウサギのヘメリンの4種類です。その他シロクジャク、シロシチメンチョウ各2羽が入園しました。

い致します。

※お知らせ※

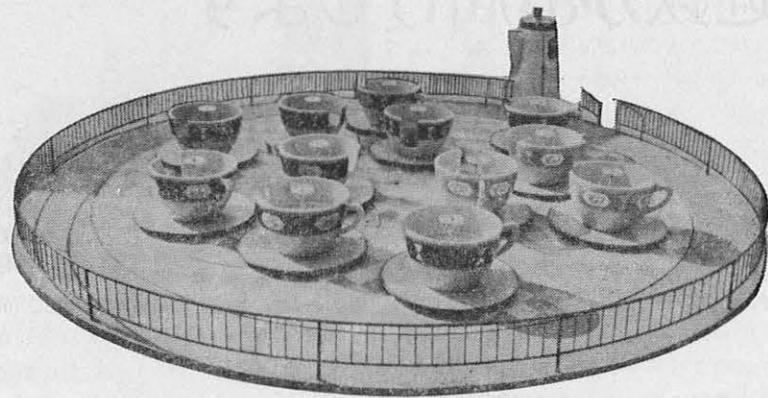
◎毎月才三月曜日は動物園の休園日です。2月は17日が休園日になります。  
◎2月末まで南門付近で工事を行っていますので、この期間中は南門を閉鎖します。入園されるお客様は中央門、東門へおまわり下さい。

## 動物相談室(11)

今までの動物相談は受付けた相談の中からおもしろそうなものばかり選んで取りあげていましたので今回はこの動物相談室でどんな相談があるのか、ちなみに今年の元旦から1週間に受けた相談を全て列挙してみました。ウサギ年のせいかウサギに関する質問が多いようです。



### 遊園施設委託経営・製作・販売



### 久竹 娯楽株式会社

本社工場 大阪市西区南堀江通3-40  
電話 大阪(06)541-3112・3938番

- 九官鳥が肛門から出血しているが?
- ベランダにハトが卵を産んでいるがすてるとたたりがあるのか?
- ウサギの耳の中がよごれてかさぶたが付いているが?
- 犬がフィラリアにかかっているが……
- モルモットの妊娠期間
- ゾウの目方は?その測り方は?

ては、何とかヒナがかえって巣立ちするまでおいてもらうように頼みましたが、卵をすててたたりがあるかどうかは確答の限りではありません。ウサギの耳のかさぶたはウサギの耳疥癬とよばれるダニの一種が寄生していたものです。

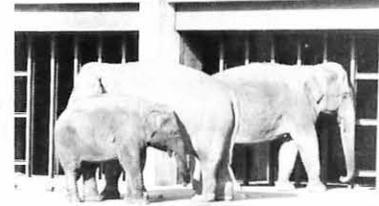
(動物相談の受付は平日の3時~4時で、  
電話番号は 06-771-8402です。)

(飼育課 宮下 実)

## 動物園ニュース

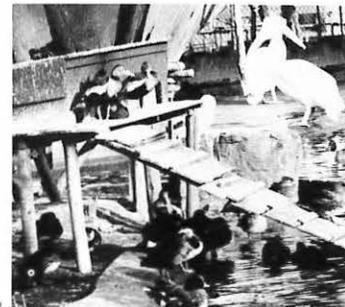
### ☆ゾウの同居。長い見合いに終止符

万国博でインド政府から贈られたゾウのラニーひろ子は体が小さかったため、今まで姉さん象のはる子、ゆり子とは別々に収容して見合いをさせていましたが、1月20日同居にふみきました。この日は休園日で、係員の見守り中、3頭そろって運動場に出しましたが、はる子もゆり子もいじめるようなことはせずひろ子をやさしくいたわっていました。



### ☆オシドリ用の巣箱設置

水禽放養舎には今まで小水禽類用の巣箱がなかったので、今年からオシドリ用にと小水禽類のアパートを作りしました。設置後すぐにオシドリを始めとしてクビワコガモやカオジロリュウキュウガモなどが出入りし始めました。うまくいけば、ここで産卵をするかもしれません。



### ☆新着動物・珍しいウサギ4種

ウサギ年にちなんで4種類のウサギを北園チンパンジー舎横で展示しています。被毛の長いアンゴラ、



ピロードみたいな毛質のレックス、手のひらに乗る位の小さなオランダミニ、観賞用ウサギのヘメリンの4種類です。その他シロクジャク、シロシチメンチョウ各2羽が入園しました。

### ☆30頭のウサギの展示

ウサギ年にちなんでラクダ舎とラマ舎の間に、30



頭のウサギを展示しています。このウサギは普通のアナウサギで、新春早々、出産のおめ

でもありました。

### ☆保護、寄贈動物

1月に保護した動物は1月7日、15日にトビ各1羽、18日にキジバト1羽、21日にニホンザル1頭(オス)でした。寄贈動物ではカナリア、ヤマムスメ、ニホンザルなどがありました。



### ※おねがい※

◎今年天王寺動物園の開園60周年にあたります。このため、記念事業をいろいろ計画中で資料を集めていますが、創立当初や戦前の資料はかなり散逸しております。そうした昔の当園に関するどんな資料でも結構ですから、お持ちの方は恐縮ですが当園まで御一報いただけたらと存じます。

(電話:06-771-8402)

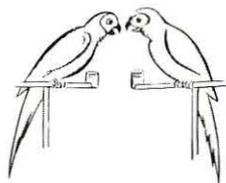
◎日曜、祭日は駐車場が満車になります。マイカーをやめて、他の交通機関でご来園下さるようお願い致します。

### ※お知らせ※

◎毎月才三月曜日は動物園の休園日です。2月は17日が休園日になります。

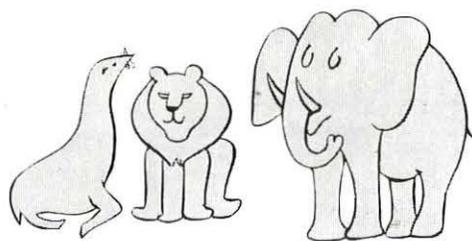
◎2月末まで南門付近で工事を行っていますので、この期間中は南門を閉鎖します。入園されるお客様は中央門、東門へおまわり下さい。

なきごえ 昭和50年2月15日発行 (毎月1回15日発行) 第11巻第2号(通巻115号)  
 編集 / 大阪市天王寺動物園 〒543 大阪市天王寺区玉水町2  
 発行人 / 大阪市天王寺動物園協会 和田辰巳 電話 大阪 (06)771-0201  
 印刷所 / 株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共) 1年継続(12部)1,100円(送料共)



## 鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

## 有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二八番地 電話(078)221-8195・221-1517  
 飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話(078)241-3494



自然の  
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はいっさい含まれていません。



# 雪印ヨーグル

各140cc.=90円

パイン・オレンジ・ストロベリー・フルーツカクテル

編集委員

〈 小谷 潔・林 邦彦・大野 尊信・米田 敏光・樽本 勲・田上 勝・中川 道朗  
 農本 武志・深井 和美・東 政宏・宮下 実・橋本 一郎・長瀬健二郎 〉